

報告第 1 号

世界遺産候補への提案について

金沢の文化遺産群（提案地方公共団体：石川県、金沢市）

1 提案のコンセプト

(1) 資産の名称 「城下町金沢の文化遺産群と文化的景観」

(2) 資産の概要

金沢は近世日本を代表する城下町として栄え、戦災など大きな災害を受けなかったことから、17～19世紀の都市の遺構が現在に受け継がれ、文化遺産群が現代の町並みと調和し、伝統文化や豊かな感性と高い精神性が相まって、他に類例のない、歴史的、文化的景観を形成している。

こうした金沢の都市遺産と文化的景観は顕著な普遍的価値を有する。

2 資産に含まれる主な文化財

(1) 城及び関連施設

金沢城跡、兼六園、戸室石切丁場、辰巳用水及び歴史的用水、野田山加賀藩主前田家墓所

(2) 寺社建築・武士住宅・町屋住宅

尾崎神社、大乘寺、卯辰山山麓・寺町・小立野寺院群、長町武家屋敷群、東山ひがし地区、主計町地区

(3) その他

尾山神社神門、旧第四高等中学校本館、旧金沢陸軍兵器支廠

3 保存管理計画

(1) 個別資産

未策定の資産については、今後、計画的に策定していく。

(2) 構成資産の周辺（バッファゾーン）

関係者等と十分な協議・調整をし、環境を保全すべき範囲と保全措置を検討し、計画的に措置していく。

4 世界遺産の登録基準への該当性

ある文化的伝統の存在を伝承する物証として希有な存在

・藩政期以来の工芸技術が、人間国宝を多数輩出するなど現在の伝統工芸技術へと受け継がれている。

歴史上の重要な段階を物語る建築物の集合体、景観を代表する顕著な見本

・金沢城跡における石垣遺構や市内の用水などが現在にも受け継がれ利用されており、城下町の遺構が近代の建物とも調和して、伝統美が息づく町並みを形成

あるひとつの文化を特徴づけるような土地利用形態を代表する顕著な見本

・17世紀に形成された城下町としての大型の複合的な空間構造と変遷過程が残っている。また、多数の用水は、現在でも市民生活の中に取り込み、様々に利用されている。

顕著な普遍的価値を有する芸術的作品、文学的作品と直接または実質的関連がある

・近代以降の文学者、思想家、工芸家等の優れた創作活動の母体となった都市景観
・伝統文化や伝統技術が現在も市民生活の中に根付くなど、多様な有形・無形の文化遺産が融合されている。

白山（提案地方公共団体：石川県、白山市、福井県、勝山市、岐阜県、郡上市）

1 提案のコンセプト

(1) 資産の名称 「霊峰白山と山麓の文化的景観」

(2) 資産の概要

秀麗な山容の白山は、日本を代表する聖地であり、ここから日本海と太平洋に流れ出る河川は、日本列島を横断して長い流域を潤し、山麓や平野部の人々の暮らしを支えるとともに、豊かな森と水の信仰を育んだ。山頂と禅定道、馬場には白山信仰の世界を語る多くの貴重な文化遺産が存在している。

また、山麓の集落では、世界屈指の豪雪地帯である厳しい自然環境の中でたくましく生きてきた、白山をめぐる信仰と生活と生業を表す希少な文化的景観が継承されており、日本人の信仰と暮らしの原風景として、顕著な普遍的価値を有する。

2 資産に含まれる主な文化財

(1) 加賀地域

旧小倉家住宅、白山山頂・禅定道遺跡群、白峰の伝統的建造物群

(2) 越前地域

白山平泉寺旧境内、旧玄成院庭園、越前禅定道遺跡群

(3) 美濃地域

石徹白の大杉、旧若宮家住宅、白山長滝神社・長滝寺境内の景観、石徹白御師の伝統的建造物群

3 保存管理計画

(1) 個別資産

未策定の資産については、今後、計画的に策定していく。

(2) 構成資産の周辺（バッファゾーン）

白山国立公園の区域外については、関係者等と十分な協議・調整をし、環境を保全すべき範囲と保全措置を検討し、計画的に措置していく。

4 世界遺産の登録基準への該当性

ある文化的伝統を伝承する物証として無二の存在

・平泉寺旧境内の中世宗教都市の遺構、今は失われた建造物や宗教儀礼に関する考古学的遺跡が地下に埋蔵されている。

伝統的な居住形態若しくは陸上の土地利用形態を代表する顕著な見本

・豪雪地帯という厳しい風土に生きた人々の暮らし、信仰、生業を反映した白峰や石徹白の伝統的居住形態

・厳しい自然環境に対応した出造り小屋と焼畑農業などの土地利用形態

顕著な普遍的価値を有する信仰と直接又は実質的に関連がある

・神道及び仏教の融合の過程で生まれた独特の信仰形態を表す遺跡

・能の源流である「長滝の延年」(延年の舞)などの有形・無形の諸要素、「枕草子」などの文学作品

